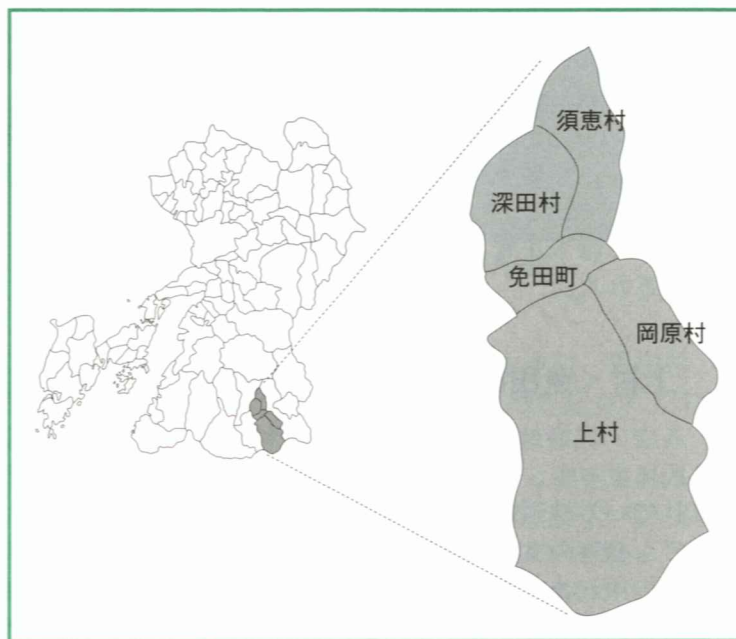


第1章 新町のすがた

1. 新町の概要



あさぎり町の位置と旧町村図



(1) 位置と地勢

新町は、熊本県の南部、球磨盆地の中央に位置し、南は宮崎県えびの市と小林市に接しており、日本三大急流のひとつに数えられている球磨川、国道219号、くまがわ鉄道が町の中央を東西に走っている。

地勢は、盆地の中央部分を縦割りする形で町の北と南側が山地となっており、両側の山地から流れ込む球磨川の支流に沿った形で緩やかな平地を形成している。

(2) 気候

新町の気候は、比較的温暖多雨であるが、盆地特有の内陸的気候となっており、年間を通じて霧の発生が多い地域でもある。

(3) 面積

新町は、南北22.5km、東西11.2kmの南北に長い楕円形のような形状であり、面積は159.49km²（熊本県下で15番目、熊本県域の約2.15%）となっている。地目別土地面積で見ると、農地が50.4%、山林が38%、宅地7.1%、他となっており、農業地帯が町の中央部に広がっている。

(4) 人口と世帯

新町の人口は、平成12年の国勢調査によると17,753人となっており、平成7年と比べると4.2%の減少となっている。

平成15年3月末現在の住民基本台帳人口は、18,198人、世帯数は5,613世帯であり、その推移は別表のとおりとなっている。